

平和への祈りを込めて筆を走らせる盛岡二高の生徒たち



# 盛岡二高生らが力強く 「日常戻って」との願いも込めて

国際平和デー

## 岩手護国神社で奉納揮毫

国連の定める国際平和デーの21日、盛岡市八幡町の岩手護国神社(宮司代務者・新山敏彦)で奉納揮毫(きぎょう)が行われた。盛岡二高書道部9人と書家の松本金龍さん(42)と奥州市が参加。平和と新型コロナウイルス終息の願いを込めた書をしたためた。

生徒らは本殿で玉串を奉納後、縦2尺、横4尺の紙に揮毫。世が平穩に治まり、万物が栄える意味の「地平天成」など、苦慮で考え、7月から練習していたという文言を真剣な表情で書き上げた。松本さんは「白梅笑(さ)くて平和実る」と揮毫。元号「令和」の典拠となった歌や、盛岡二高の校訓「白梅精神」にまつわる梅を主題に、開花とともに平和が実現することを願った。櫻井音々部長(2年)は「新型コロナウイルスの影響で私たちの生活や世界が混乱の最中にある。混乱が一日でも早く治まること、未来、世界の平和を願って文を書いた。大会が中止になるなど悔しい思いもして、日常が戻ってほしいと願いながら書いた。貴重な体験ができた」と話した。松本さんは「私たちの世代は直接戦争に関わっていないが、思いをはせることで平和に

貢献できると思っている。奉納揮毫は、書道を通じた世界平和の啓発・発信などを行う和プロシエクトTAISHI(宮本辰彦代表、名古屋市)が企画。国際平和デーに合わせ、全国各地の護国神社と広島市の平和記念公園、長崎市の平和公園、靖国神社で一斉に行われ、全国の中高47校の書道部生徒が参加した。今年で4回目となり、昨年は岩手女子高書道部が岩手護国神社へ奉納揮毫している。

発行所 株式会社盛岡タイムス社 <http://morioka-times.com>  
 〒020-0015 盛岡市本町通3丁目9番33号 盛岡タイムス 検索  
 電話(代表)019-653-3111 ファクス 019-622-5119  
 購読料: 月決め 2,262円 1部売り 110円(税込)

きょうの紙面  
 岩手に始まる八戸藩①……………6面  
 ガストロミーウォーキング…7面

学校法人 北日本高等学院 高卒資格取得 安心して学べる  
**星北高等学園**  
 平成31年4月「北日本高等専修学校」より校名変更  
 ★不登校傾向の生徒さん、お気軽にご相談ください。  
 〒028-3613 矢巾町北矢幅1-9-3 ☎019-698-2782

自宅にコインランドリー  
 \スピード乾燥/  
**ガス衣類乾燥機**  
 盛岡ガス